

2023年9月25日

東京都庁記者クラブ御中

「議会ピクニック」発起人・文京区議会議員有志
依田翼 ほかり吉紀 たかはまなおき 宮崎こうき 沢田圭司

議会と住民の距離を縮める初の試み「議会ピクニック」第1シリーズ¹が終了しました
～文京区内外の31名が参加。「私の中で区政への参加意識が高まった」などの声も～

文京区議会議員と住民の有志による議会と住民の距離を縮める試み「議会ピクニック」の第1シリーズ（全5回）を開催し、区内外からのべ31名（議員5名を含む）の参加がありました。参加者からは、

「選挙でもないのにこんなに政治の話で盛り上がられて楽しかった」

「私の中で区政への参加意識が高まった」

などの声が聞かれ、「議会と住民の距離を縮める試み」の手ごたえをしっかりと感じとることができ、第2シリーズ以降への期待もうかがえました。



今回の「第1シリーズ」では、文京区議会 9月定例議会の5つの委員会を訪問しました。党派・会派を超えた文京区議会議員有志が、区内外の住民とともに企画・運営を行っています。「第2シリーズ」は本年11月に予定されている文京区議会の定例議会に合わせて開催します。

当日の記録（写真素材を含む²）および第2シリーズのご取材等のご要望は、末尾の連絡先までお問い合わせください。なお、調整のため若干のお時間をいただく場合がございますので、ご了承ください。

¹ 今回の「第1シリーズ」以前にパイロット版として、6月21日に町会・商店会の役員対象で、8月22日に小学生対象で小規模に開催しています。

² 本プレスリリース内の写真の転載・引用に際しても、末尾の連絡先までお問い合わせください。

▼開催実績

- ・参加人数：のべ31名（議員5名、非議員26名）
- ・参加者の属性：
 - 年齢は18歳から80歳まで
 - 文京区民30名、区外1名（台東区）



9月21日の議会ピクニックの参加者と参加議員

▼参加者からの主な声

【傍聴して感じたこと】

- ・「思った以上に身近なテーマを議論していて、遠かった区議会に親しみがわいた。また傍聴に来たい」（文京区/40代/女性）
- ・「議会での決定プロセスを公開することの重要性を再認識した。プロセスが見えれば議員を適正に評価でき選挙の参考になる。議員の質問力も上がるだろう」（文京区/40代/女性）
- ・「（行政側の）的を射ない答弁に、思わず傍聴席からツッコミを入れそうになった」（文京区/60代/男性）
- ・「行政側（区の職員）の出席者が大勢いて、特に発言をするわけではない、ということが意外だった」（文京区/10代/男性）

【「議会ピクニック」に期待すること】

- ・「傍聴前に議会・委員会運営の基本レクチャーがあったので、初めての傍聴でも戸惑わず議論の中身が頭に入った」（文京区/50代/女性）
- ・「以前に個人で傍聴した時は聴きただけだったのでモヤモヤが残った。今日はそれを議員や参加者に共有して話し合うことができ嬉しかった。傍聴後のこういう直接のやりとりが

議員を通じて区政にいい変化をもたらすと思う。私の中で区政への参加意識も高まった」
(文京区/50代/女性)

- ・「いい試みだ。委員会のネット中継が導入されたら、パブリックビューイングみたいにやってほしい」(文京区/30代/女性)

【地方政治に対する意識は変わったか？】

- ・「普段、政治の話をする機会はないが、今日はこんなに盛り上がっていて楽しかった。近所のカフェや公民館、町のオープンな場所でもこういう機会を持ちたい」(文京区/40代/女性)
- ・「請願と陳情の違いや方法を初めて知った。自分の抱えている課題を請願してみようと思っている。請願の勉強の機会が欲しい」(文京区/60代/男性)
- ・「議会(政治)と住民の距離を縮めるためには、その間をつなぐ<何か>が必要だ。今日は議員がその<何か>だったが、メディアや町会ももっとがんばれ」(文京区/40代/女性)



意見交換の時間に参加者の声を聴く区議会議員

▼開催概要

- ・開催日時・委員会／担当区議会議員：以下のとおり（時間は開催日より多少前後あり）
 - ①9月12日(火) 8:20-13:30 子ども・子育て支援調査特別委員会／たかはまなおき
 - ②9月19日(火) 8:20-13:30 厚生委員会／依田翼
 - ③9月20日(水) 8:20-13:30 文教委員会／ほかり吉紀
 - ④9月21日(木) 8:20-13:30 建設委員会／沢田けいじ
 - ⑤9月22日(金) 8:20-13:30 総務区民委員会／宮崎こうき
- ・場 所：文京シビックセンター 24F第1委員会室（傍聴）、22F第1応接室（説明・解説）
- ・参加者：一般公募による住民（各回先着25名）と上記の担当区議会議員
- ・参加費：無料（昼食代は参加者の自費負担、持込も可）



第1委員会室で開催中の建設委員会の様子（写真提供は藍染町会）

▼開催の特徴

- (1) 「事前説明（9:00-9:45）→ 傍聴（10:00-11:15）→ 解説・意見交換（11:30-13:30）」の3部構成で、参加者の地方政治・地方議会への理解と関心を深め、距離を縮める
- (2) 参加者（希望者）には昼食（軽食と飲み物、費用は自費）を準備し、参加者と議員の「ピクニック」スタイルで距離を縮める



事前説明の時間に担当議員の説明を聞く参加者

▼次回（第2シリーズ）開催予定

- ・文京区議会11月定例議会の各委員会
- ・時期は2023年11月13日～24日（予定）
- ※他の自治体および都議会等での開催も検討しています。

▼発起人各議員の公式HP

- ・依田翼 URL: <https://yodatsubasa.net/>
- ・ほかり吉紀 URL: <https://twitter.com/yoshinorihokari>
- ・たかはまなおき URL: <https://takahamanaoki.com/>
- ・宮崎こうき URL: <https://www.miyazaki-koki.com/>
- ・沢田圭司 URL: <http://sawadakeiji.jp/>

【「議会ピクニック」とは】

党派・会派を超えた議員と住民がともに議会を訪問・傍聴し、その前後で議員の解説を聞き、質疑応答・意見交換を行うことで、議会と住民の距離を縮め、政治への参加意識を向上し、血肉の通った民主主義を実現していくための試みです。

傍聴後にランチをしながらカジュアルな対話を行う形式のため、「議会ピクニック」という名称としています。「今日は議会に行って、一緒にランチをしながら話そうか」という気軽な参加スタイルが「距離を縮める」近道になると考え、2023年6月に文京区議会でのパイロット版を開催しました。

地方政治では選挙の投票率低下や議員のなり手不足が全国で顕在化しており、特に、若年層での地方政治への無関心が懸念されています。「民主主義の学校」と言われる地方自治と住民の距離を縮めることが、この国の未来のための第一歩と考え、今回の開催に至りました。

そのため、訪問先にはあえて本会議ではなく、「議員の主戦場」とも呼ばれる各種委員会を選定しました。参加者がそれぞれ興味関心の高い委員会を傍聴して生の議論を間近に見てもらうことで、より効果的に「距離を縮める」ことができると考えます。

今後も、より多様な参加者・多様な議会訪問の実現を目指して活動してまいります。

お問い合わせ先： 文京区議会議員 沢田圭司 TEL 080-5697-8739 E-mail info@sawadakeiji.jp
--